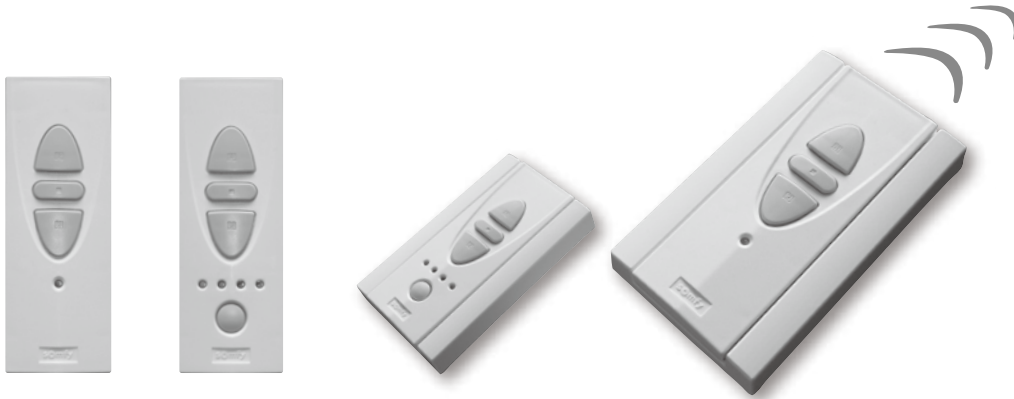


Tolinos 1 RTS (トリノス 1 RTS) 1 ID 送信機

Tolinos 4 RTS (トリノス 4 RTS) 5 ID 送信機

ユーザーガイド



● ご使用前に必ずお読みください ●

⚠️ ご使用上の注意

- Tolinos RTS送信機は一般屋内用の機器です。水気のある場所や屋外などでは使用しないでください。絶縁不良による誤作動や故障の原因になります。
- 送信機裏面のプログラムボタンは押さないでください。しばらくの間正常な操作が行えなかったり、再設定が必要になることがあります。  
※プログラムボタンは施工、設定時に使用しますが、通常操作では使用しません。
- 頻繁に押ボタン操作を行わないでください。一時的に送信できなくなりますが、これは特定小電力無線設備※のためで故障ではありません。
- 本製品は日本国内でのみ使用可能です。

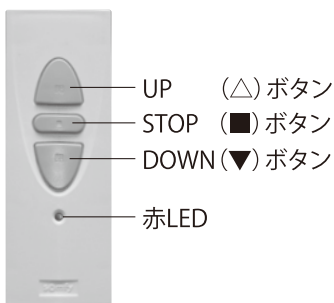
仕様、定格

制御対称：RTS受信機、RTS受信機内蔵モーター  
 電 源：ボタン電池CR2430またはCR2032  
 電池寿命：CR2430で約2年、CR2032で約1年  
 ただし、1日4回操作の場合  
 出力：特定小電力無線 426MHz帯、1mW以下  
 I D 数：1 (Tolinos 1 RTS)  
 5 (Tolinos 4 RTS)  
 使用温度範囲：-10～+60℃  
 到達距離：コンクリート壁をはさんで約20m  
 設置場所：室内専用

※特定小電力無線設備について

送信時間に制限があり、リモコン送信時間が連続的または断続的に5秒に達した後、2秒間送信できなくなります。ボタン操作を行わない状態が2秒以上経過すると、休止は解除されます。

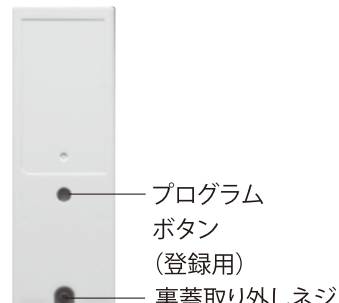
各部名称



Tolinos 1 RTS 426



Tolinos 4 RTS 426

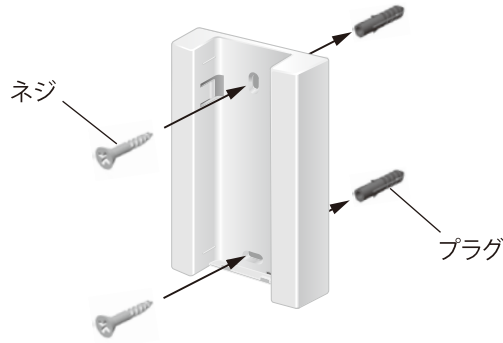


背面



ホルダ (共通)

## ホルダの取付け

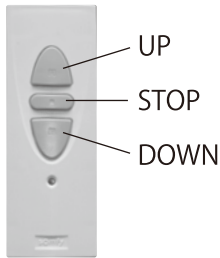


## 操作方法

### ●基本操作

UP、STOP、DOWNボタンをLEDが点滅するまで押してください。動作は受信機側設定によります。

※登録、設定方法はご使用受信機の「施工のしおり」を参照してください。



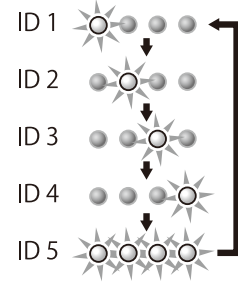
### ●ID選択 (Tolinos4 : 5 ID送信機)

ID選択ボタンを押します。

現在選択されているIDが約5秒間早い間隔で点滅します。

点滅している間にID選択ボタンを押すと、IDが切り替わります。

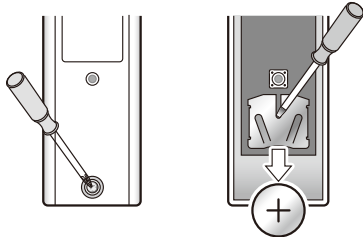
※選択したIDは次にID選択ボタンを操作するまで変わりません。



## 電池交換

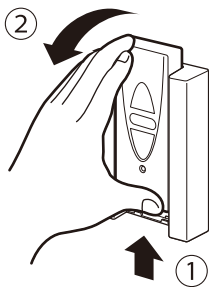
**警告** 電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

**注意** 使用済みの電池は、お買い求めの販売店などに設置されている「ボタン電池回収箱」に入れてください。また、自治体の条例などの定めがある場合は、その指示に従ってください。



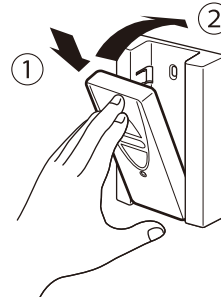
- ① ⊕ ドライバで送信機の裏蓋を外します。
- ② ⊖ ドライバなどで電池を押し出します。
- ③ 新しい電池と交換します。(CR2032またはCR2430)  
※絵のように、+極を上にして装着してください。
- ④ ⊕ ドライバで送信機の裏蓋を取りつけます。

## ホルダからの送信機の脱着方法



### 1. ホルダからの送信機の取り外し方

- ① 送信機を上にはずらす。
- ② 送信機の上部を指で押さえ手前に引きます。



### 2. 送信機のホルダへの収め方

- ① ホルダの下部のフックに送信機の下部にある溝を当てる。
- ② 送信機の前面上部をホルダに取り付ける方向で『カチッ』と音がするまで押し込みます。